



The carp glycoprotein interaction with invading bacteria in carp blood.

三重大学 大学院生物資源学研究科
生物圏生命科学専攻 海洋生命分子化学講座
水産物品質学教育研究分野

青木 恭彦 教授

最終講義

青木恭彦先生は平成元年に三重大学生物資源学部の助手として赴任され、そこで二つの研究題目を行うように教授より指示されました。一つは所属研究室(水産品質管理学教育研究分野)の主要題目である「魚肉軟化の原因のシステイン型プロテアーゼ」です。もう一つは魚類血液を使った研究とされ、1週間かけて文献を渉猟した結果、「魚類赤血球膜に含まれるオリゴ糖」と定め、新たな研究に乗り出されました。以来、35年間に亘って研究を継続されました。前者の研究は平成15年に完了し、後者のオリゴ糖の研究は平成・令和を跨いで今年の1月まで続行することになりました。

本講義では、これら二つの研究成果について、なるべく簡潔かつ俯瞰的に解説される予定です。

日時：2024年3月21日(木)

16:00～17:00 (開場 15:30)

場所：環境・情報科学館 (メープル館)
3階 PBL演習室1



アクセスマップ

連絡先：生物圏生命科学専攻 海洋生命分子化学講座
水産物品質学教育研究分野 准教授 岡崎 文美

E-mail: okazaki@bio.mie-u.ac.jp, TEL: 059-231-9561